PERSOL NEWS RELEASE

2026 年 11 月 24 日
パーソルイノベーション株式会社

生成 AI の個人活用から組織活用へ
森トラストの AI エージェント人材育成事例を公開
～Microsoft Copilot Studio で業務課題を可視化し、部門単位の業務改善を推進～

「はたらいて、笑おう。」をビジョンに掲げるパーソルグループのパーソルイノベーション株式会社 ビルスピカンパニー（本社：東京都港区、ビルスピカンパニー代表：片岡 秀夫）が運営する、実践型のオーダーメイド研修でDX人材を育成する『ビルスピアカデミー（旧：TECH PLAY Academy）』（ https://www.buildspi.jp/ ）は、森トラスト株式会社における「生成AIエージェント導入研修」の支援事例インタビューを公開しました。
本研修では、個人単位の業務効率化に留まっていた生成AI活用を、部門単位の業務改善・業務変革へと広げることを目指し、実際の業務課題を題材とした実践型プログラムを実施しました。業務フローを整理し、AIに任せる業務と人が担う業務を検討したうえで、AIエージェントの企画・設計からデモ開発までを実践。組織単位でAI活用を推進する人材の育成を支援しました。



■導入背景・取り組みの概要について
森トラスト株式会社では、2024年頃から生産性向上や業務の質・スピード向上、新たな価値創出を目的として全社的に生成AI活用を推進してきました。一方、活用の多くは情報検索や資料作成など個人単位の業務効率化が中心で、生成AIを部門単位の業務プロセスにどのように組み込み、業務改善につなげていくかが次の課題となっていました。
そこで同社は、AIが処理できる形へ業務を再設計し、AIをどの業務にどのように組み込むかを企画・推進できる人材の育成を目的に、「生成AIエージェント導入研修」を実施しました。
本プログラムでは、約30名の社員を対象に、実際の業務課題をテーマとして業務フローの整理からAIエージェントの企画・設計、Microsoft Copilot Studioを活用したデモ開発までを実践。2日間の集合研修に加え、約1カ月にわたる伴走支援を通じて、AIエージェントの業務活用を見据えた実践的な学びを支援しました。

問い合わせ先　パーソルイノベーション株式会社　広報室
TEL：03-6757-4259 MAIL：pino_pr@persol.co.jp

■森トラスト株式会社 事業管理部DX推進室 主事 浦 功将 様、専門課長 松田 航介 様よりコメント

今回の研修では、単に生成AIに関する知識を習得するのではなく、実際の業務課題を題材として、AIエージェントをどのように企画・設計し、業務へ組み込んでいくのかを実践的に学ぶことを重視しました。
参加者には、まずどの業務をAIに任せるのか、どのような情報を入力し、何を出力させるのか、人はどこで判断するのかを整理してもらいました。そのうえでMicrosoft Copilot Studioを活用したデモ開発まで取り組むことで、AIエージェント導入を具体的にイメージできる状態を目指しました。
『ビルスピ』様にお願いした理由は、一般的な生成AI研修ではなく、自社の業務課題を題材に企画・設計からデモ開発まで一貫して支援いただける点にありました。また、今回育成したい人材像である「組織単位でAI活用を設計できる人材」を明確に定義いただき、研修後のゴールを共有しながら進められたことも大きなポイントでした。
さらに、集合研修だけでなく開発期間中も伴走支援をいただけたことで、受講者自身が試行錯誤しながら課題解決に取り組む環境をつくることができました。

■本研修カリキュラムについて

＜研修内容＞
生成AIエージェント導入研修
＜受講者＞
約30名
＜主なプログラム＞
・業務課題・業務フローの整理
・AIに任せる業務と人が判断する業務の整理
・AIエージェントの企画・設計
・Microsoft Copilot Studioを活用したデモ開発
・コンテスト形式での成果発表
・開発期間中の伴走支援

■受講後にみられた変化

・受講者発の取り組みが広がり、部署単位でのAI活用が前進

研修後には、組織単位でAIエージェントの活用を企画・設計する社員が生まれ、若手社員による試作やマネージャー主導の活用検討など、新たな取り組みが各部署で進んでいます。また、社長や役員向けの報告業務にAIエージェントを活用し、業務時間の短縮や意思決定の質向上につながった事例も生まれています。

・成果発表をきっかけに、AI活用の取り組みが社内へ波及

研修で開発したAIエージェントを、社長や役員の前でコンテスト形式で発表したことをきっかけに、社内のAI活用に対する意識もさらに高まりました。コンテスト後には、研修に参加していないマネージャー層からもAI活用に関する相談が寄せられるようになり、受講者を中心とした取り組みが社内へ広がりつつあります。

・AIエージェント活用の定着に向けた新たな課題も明確に

複数のAIエージェントが試作される一方で、業務で継続的に活用するための運用設計や定着化が今後の課題として見えてきました。同社では、成果が見込めるテーマから実装を進め、活用事例を全社へ展開していくことを目指しています。

＜事例サイトURL＞

https://www.buildspi.jp/case/moritrust

問い合わせ先 パーソルイノベーション株式会社 広報室
TEL：03-6757-4259 MAIL：pino_pr@persol.co.jp

■『ビルスピ』について ＜ https://www.buildspi.jp/ ＞

『ビルスピ（旧：TECH PLAY Academy）』は、「変革は、外注できない。」をスローガンに、企業のDX人材育成を支援するサービスです。ツールや知識の習得で終わることなく、現場活用と定着にこだわり、これまでに大手企業100社以上で研修を実施し、満足度95%超、リピート率90%超を実現。
生成AI、データサイエンス、事業開発、エンジニアなど各分野の専門家が設計した「オーダーメイド型」研修で、業務課題に直結する"成果を生み出す人材"を育成しています。

■パーソルイノベーション株式会社について＜ https://persol-innovation.co.jp/ ＞

パーソルイノベーション株式会社は、パーソルグループの次世代の柱となる事業創造を目的に、2019年4月に事業を開始しました。世の中で見過ごされてきた“誰かが解くべき”はたらく領域の課題に向き合っています。まずは、フロントラインワーカー※1向けの転職/採用支援に取り組むべく若年層・未経験者向け転職支援サービス『ピタテン』やドライバーに特化した転職エージェントに注力します。また、約10万件※2の求人情報を人材紹介会社に開放する求人データベース事業『HITO-Linkエージェント』など業界のパラダイムシフトとなるようなサービスも展開していきます。今後も新たな価値創出を通じて、はたらくの常識をアップデートし続けてまいります。

※1 フロントラインワーカー：物流・運送、製造、建設、小売、飲食、介護など、人々の生活や社会インフラを支える現場業務に従事する職種の総称。

※2 当社調べ。2026年7月末時点の『HITO-Linkエージェント』データベース掲載求人を対象に、複数媒体の重複求人を除いて集計した求人数。

問い合わせ先 パーソルイノベーション株式会社 広報室
TEL：03-6757-4259 MAIL：pino_pr@persol.co.jp